

がん薬物療法認定薬剤師・専門薬剤師認定試験範囲

がん薬物療法認定薬剤師認定試験

1. 試験範囲

- ・がんの薬物療法（抗がん薬の薬効薬理）
- ・がんの薬物療法（抗がん薬の用法用量など）
- ・抗がん薬の調製に関する項目
- ・抗がん薬の有害事象と支持療法
- ・がんの疫学・診断・病期分類
- ・臨床試験
- ・各がん種の標準治療
- ・がんゲノム医療

2. 参考資料

- ・添付文書
- ・インタビューフォーム
- ・がん診療ガイドライン
- ・新臨床腫瘍学 がん薬物療法専門医のために -改訂第6版- 日本臨床腫瘍学会
- ・抗がん薬調製マニュアル -第4版- 日本病院薬剤師会編

3. 試験において求めたいこと

質の高いがん領域の薬物療法を実践するために、必要な抗がん薬等の一般的な医薬品情報やがん薬物療法についての知識。

がん薬物療法専門薬剤師認定試験

1. 試験範囲

- ・がんの薬物療法（抗がん薬の薬効薬理）
- ・がんの薬物療法（抗がん薬の用法用量など）
- ・抗がん薬の調製に関する項目
- ・抗がん薬の有害事象と支持療法
- ・がんの疫学・診断・病期分類
- ・臨床試験
- ・各がん種の標準治療
- ・がんゲノム医療

2. 参考資料

- ・添付文書
- ・インタビューフォーム
- ・がん診療ガイドライン
- ・新臨床腫瘍学 がん薬物療法専門医のために -改訂第6版- 日本臨床腫瘍学会
- ・抗がん薬調製マニュアル -第4版- 日本病院薬剤師会編

3. 試験において求めたいこと

がん薬物療法認定薬剤師に求められる知識に加えて、がん領域の個々の症例に応じた薬物療法への薬学的介入の根拠を理解し、多職種チームなどで指導的役割を果たすための知識。